

諏訪西中学校校歌

明るくはぎれよく ♩ = 108~120

平林たい子作詞
後町英昭作曲

First system of the musical score. The vocal line begins with a whole rest. The piano accompaniment starts with a forte (ff) dynamic and transitions to mezzo-forte (mf).

Second system of the musical score. The vocal line includes lyrics and a fermata. The piano accompaniment is marked mezzo-piano (mp).

Third system of the musical score. The vocal line includes lyrics and a fermata. The piano accompaniment is marked mezzo-forte (mf).

Fourth system of the musical score. It includes a third ending bracket (③) and a second ending bracket (②). The piano accompaniment is marked mezzo-piano (mp).

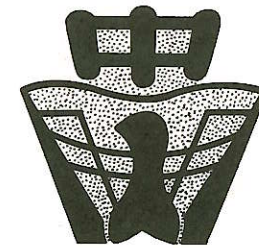
Fifth system of the musical score. It includes a second ending bracket (②) and a first ending bracket (①). The piano accompaniment is marked forte (f) and mezzo-forte (mf).

Sixth system of the musical score. It includes a second ending bracket (②) and a first ending bracket (①). The piano accompaniment is marked forte (ff) and forte (f).

校歌

平林たい子 作詞
後町英昭 作曲

制定 昭和40年11月7日



長野県諏訪市立諏訪西中学校

諏訪西中学校校歌

平林たい子 作詞
後町英昭 作曲

一、湖の光は青く

迫り立つ

山の姿に力あり

われらまた求めてやまず

山のごと ゆるがぬ心

二、母なる地稲田は黄金

たぎり湧く

いで湯の恵あわれら

ここに生れて地の熱と

競いて燃えん若き血よ

三、雪霜は真冬の天地

鉄のごと

とぎす氷を我等愛す

いざ来り鍛え歌わん

この丘で勝利の歌を

校歌にそえて

平林たい子

私は厳しい信州の自然の中で生きぬく戦いの気持を、
若い後輩たちに贈りたかったのです。進歩も向上もそ
のことをやりぬく精神の上に立たなければ、中途半端
な生温いもので終ってしまいます。昔からきびしい自
然に鍛えられた強い精神に、さらに近代的な信念をそ
えて、この丘から巣立っていただきたいと思います。

作曲者のことば

後町英昭

詩情豊かな信州、その詩情に力あふれる歌詩、のイメ
ージに沿い作曲しました。
各節の二行目、三行目

“迫り立つ

山の姿に力あり”

どのように表現するとイメージにマッチしたもので
きるかと思案しました。

“いざ来り鍛え歌わん

この丘で勝利の歌を”

と、ありますが、試験に優秀な成績を修めたり、試合
に優勝することばかりでなく、一人一人が未来に雄雄
しく羽翼く人材に成長して下さい。そして幾年か後に、
鍛え合ったこの丘で、全員が胸を張ってこの母校のこ
の勝利の校歌を声高らかに歌って下さい。